



みわよしみ

日本共産党千葉県議会議員
(松戸市)

2018年 夏季号
県議会報告

(事務所)
270-2252 松戸市千駄堀 1810-2
電話 047(349)1544
http://www.miwa-3838.jp/

急げ! 災害対策 老朽施設改善を

7月に松戸市内の県立高校を訪問しました。学校は、子どもたちの学習生活の場、住民の避難場所です。ところが災害時に倒壊の恐れがあるブロック塀が残され、雨漏りや窓枠落下など教室、体育館、トイレの老朽化が深刻です。洋式トイレへのきりかえ要望も切実です。猛暑の夏にエアコンがない教室、職員室もあり、改善は急務です。みわ由美県議は、県教委に予算増額を強く求めています。



危険なブロック塀



日中35度超、夕方でも33度
エアコンなしの職員室



教室の床には穴や亀裂

県立高校



安倍9条
改憲NO

千葉県弁護士会と懇談。同会々長は「戦争は最大の人権侵害」と述べています。(左端：みわ県議)



地域経済
元気に

千葉県中小企業同友会のみなさんと懇談。地域経済と雇用を支える施策について意見交換しました。(左向かい：みわ県議)

まつど 暮らし応援に全力



走れ
コミュニティバス

「八ヶ崎にミニバスを走らせる会」代表、町会役員のみなさんと共に、実施したアンケート結果や署名を携えて、市長にコミュニティバスの実施を迫りました。(中央：みわ県議、その右二人目：山口市議)

六実高柳老人福祉センターのお風呂を視察。クリーンセンター稼働停止に伴うお風呂廃止に反対し、存続充実を求める運動が広がっています。(右：みわ県議、左：平田市議)



お風呂
なくさないで



赤ちゃん
眠れない



広がる
子ども食堂

千葉県子ども食堂連絡会代表を務める(まつどの会、こがねはら子ども食堂の会の代表も兼務)高橋亮さんと懇談。みわ県議は、6月30日「つながろう!子ども食堂inまつど2018」に参加しました。

東松戸の通学路は大型車の振動被害が深刻。「子どもが眠れない」との声が寄せられ、「大型車通行禁止」の署名にとりかかっています。(正面：みわ県議、左：うつの市議)

障害者 医療費

「精神障害」も助成を 全会一致で請願採択

6月県議会で、県の重度障害者医療費助成制度で精神障害者を対象にする請願が全会一致で採択されました。

現行の助成制度は、身体障害と知的障害のみ。県は、精神障害への助成について、県内や他県の実況を踏まえ慎重に検討するなどとしていましたが、2018年4月現在、全国では26道県が助成しています。県内8つの市も実施しています。

ある36歳の女性は、重いうつ病を患い、薬の副作用などで他の病気も併発し、毎月数万円の収入から1万5千円近く支払っています。医療費の負

担軽減は切実な願いです。

日本共産党は、精神障害者の家族の方とも懇談し、「障害者基本法や障害者差別禁止法では、身体、知的、精神の3つの障害がちんと位置付けられているのに、精神だけ外すのは差別」との訴えを紹介し、精神障害者を助成対象にするよう求め続けてきました。

県民運動と連携し、ねばり強く取り組み、ようやく議会が動きだしました。引き続き県が精神障害者への医療費助成に踏み切るまで迫っていきます。

 ミール計恵 (党松戸市生活・法律相談室長)	 浦野真 (党松戸市なんでも相談室長)	 平田きよみ (市議会議員)	 山口正子 (市議会議員)	 高木健 (市議会議員)	 うつの史行 (市議会議員)	 高橋たえ子 (市議会議員)	 浅野ふみ子 (党千葉県副委員長)	 しいば寿幸 (党中央委員)	住みよい松戸をめざして みわ由美県議といっしょにがんばります
------------------------------	---------------------------	----------------------	---------------------	--------------------	----------------------	----------------------	-------------------------	----------------------	-----------------------------------

日本共産党

豪雨災害救援募金にご協力をお願いします。募金は、全額を被災者の救援に充てます。

募金送金先 郵便振替 口座番号 00170-9-140321
加入者氏名 日本共産党災害募金係

※通信欄に「豪雨災害救援募金」と記してください。手数料はご負担願います。